

# 南島原市ニュース

令和2年2月18日

タイトル 南有馬小学校6年生が原城跡パンフレットを制作！  
～原城マラソン大会で配布～

南有馬小学校6年1組の児童が、原城跡のパンフレットを作成しました。

6年1組は、総合的な学習時間のふるさと教育の一環で、1学期から「ふるさと発見ツアー」への参加や、ガイドを招へいしての学習活動などを通して、40時間以上をかけてパンフレットを制作しました（別途、動画CMも制作）。

パンフレットは、2月23日開催の原城マラソン大会において児童自らが参加者や来場者に配布します。

### 【配布日時等】

■日時 2月23日(日)10時頃から

■場所 南有馬小学校グラウンド  
(南有馬町乙991番地)

■数量 限定500部

※パンフレットのイメージは別添のとおり。

### 【パンフレット制作などに関する問い合わせ先】

■担当：南有馬小学校 6年1組 担任 大草富士子 教諭

■連絡先：0957-73-6761

担当部署	教育委員会世界遺産推進室	担当者	岩永 正貴
直通	0957-73-6706	E mail	sekaiisan@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは <small>☎</small>		検索ワード	
担当者 連絡先	0957-73-6706	担当者 連絡先	0957-73-6761 (小学校)

### 島原・天草一揆について!

徳川時代に入ると、キリシタン弾圧が始まる。幕府は、キリシタンを雲仙・霧島に投げこみ、迫害を加えた。その時、島原・天草地方のキリシタンのほとんどが棄教したと言われている。有馬晴純が、地位に似合わない城を築き、農民への年貢が増えた。そして農作物が3年連続凶作となり、大量の餓死者が続出した。したいに、どん底に落ちた。その後、新たな新税をもうけ、払えない者に迫害をしたり、家族をつかまえ、水責めしたり、みの踊りと言い拷問を行った。農民の不満は、日に日にたまっていった。そこで、農民は瀧の島で話し合い、一揆をすることにし、総大将を天草四郎に決めた。天草四郎は、あすか16才だった。天草四郎は、宣教師が予言した事もあり、総大将に選ばれた。すると、キリシタンの復帰が相次いだ。廃城だった原城に、天草四郎率いる、一揆軍が集結! 廃城だったかほとんどがそのままだったため、修復は、簡単だった。一揆衆は、ここで時間を稼ぎ、降参の援軍を期待したが、現れなかった。幕府の城せめは、12月に始まり、大損害をこうむり、オランダ船で砲撃も行った。幕府は、戦術を転換し、兵糧せめを、一揆衆が食料を待たせ、攻める事として、城内の食料も底をついた。1638年2月27日、城内の食料も底をついた。一揆は、あるだけの28日総攻撃がはじまった。

### 島原・天草一揆が残したもの

島原・天草一揆は、キリシタンの脅威を改めて、幕府に認識させた。1639年、ポルトガル人追放、ポルトガル船キリスト教禁止が定められ、鎖国が確立する。全国的なキリスト教掃蕩を開始した。

- 一揆の後...
- ・農民の年貢が一年間免除
  - ・藩政の再建
  - ・21年後には年貢の半減
- 天草四郎たちの戦いは決して無駄ではなかった!

### 天草四郎の謎

田: 百回か良くて優しい性格だった。

四郎は: 行かずに、首に口サリオをつけていた。

本名は: 結田四朗時重

大本島: 天草野島大塚野島で生まれた。

実は: 女だったと言われている!?

大将に: なる理由

キリスト教: 宣教師の予言のため。

家族の人数: 父 仲善、母 好代、姉 万、妹 四郎

洗礼の名前は: ジェロニモ その後、フランス語に変わった。

キリスト教の中の: クトリノ教

### 天草四郎の4つの伝説

伝説2: 天草四郎の謎

伝説1: 有明海を歩くの巻

1. 天草四郎は、有明海を歩いた。

2. 天草四郎は、有明海を歩いた。

3. 天草四郎は、有明海を歩いた。

4. 天草四郎は、有明海を歩いた。

すずめの止ま、た枝を折れ

天草四郎は有明海を